

東亀山東小だより

令和5年2月16日(木)
亀山市立亀山東小学校
亀山市本町一丁目9番9号
TEL:82-0011 No.15
文責:校長 高宮綾子

「東っ子まつり」大成功!

2月4日(土)「東っ子まつり」を開催しました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

当日は、たくさんの方にご来場いただき、6年生の子どもたちは大忙し。お客様に一生懸命説明したり案内したりする姿や、小さい子から大人まで様々な人に対して接客する姿に、6年生の頼もしさや優しさ、柔軟性など、新たな一面をたくさん発見することができました。

「東っ子まつり」当日はもちろんのこと、これまでの取組を通して、子どもたちは机上の学習では学べない、体験を通してだからこそその実感を伴った学びをたくさん得ることができました。その学びを6年生の子どもたちの振り返りから一部紹介します。

6年生の振り返りより

「これならどう?」「いや、それやったら…」となかなかみんなの意見がまとまらないことが多かったです。でも、自分が意見を一人ひとり聞いて、まとめたりできたので、自分から意見を言ったり、自分がなんとかしようという行動がとても大切なんだと思いました。

プレオープンでお客様の立場になりました。どうしたらもっとよいお店になるのかが、わかりました。もっと改善するところがあるなと思い、2回目のプレオープンでレイアウトを変えてみました。けっこうはかどりました。プレオープンをしてよかったと思いました。本番ではプレオープンでしたことをもとに開きました。とてもよい感じになりました。1~6年、保護者、先生に市場調査をしました。とても参考になったので、アンケートはするべきだと思いました。とってもいい学習、体験ができました。

お客様の喜んだ顔が見られたり、商品のロスなどがあることをよく考えたりしたら、Amieさんや他のお店の人たちは毎日このようなことをしていると思い、あらためてお店などで働いている人たちはすごいことをしているとわかりました。



「東っ子まつり」があったことで、お客様への対応を含めた接し方について学ぶことができました。小さい子には目線を合わせて優しく対応し、大人の方だったら、正確に間違いなく対応するなど、このような経験は絶対に未来に役立つので、この学習はためになったと感じました。



本番はプレオープンなどの時より、全く予想外になるとわかりました。これからは、予想外になることを予想し、対応できるようにしたいらいいんだと思いました。お化け屋敷の接客はとてもいい経験になったと思いました。どう説明したらお客さんはわかってくれるのか、どんな説明をしたらどう思われるのかがわかってよかったです。声も大きな声ではきはきということができたと思いました。



全ての活動を通して楽しかったという思いと、大変だったなという思いが同じくらいです。もちろんすべてうまくいったわけではなく、本当にお店を開くことがこのグループでできるのかということも考えたけど、結果的に楽しかったと思えてよかったと感じています。この活動を通して、お金をいただくという責任や大変さを実感し、チームワークのあるグループにするために、自分も他の人に任せてはいけないなと思いました。また、思ったことを言葉にして伝えるまで伝えることも大切だと思いました。

6年生の振り返りより

ぼくたちが何気に毎日していたお客さんの立場、ただ物を売ったりしているだけでしょうって売る側の人たちのことを軽く見ていました。いざ、やってみると、こんなに大変なんだと思いました。毎日、物を買って、食べて、寝て、生きているけど、そういう人たちがいるから成り立っているんだということは決して忘れてはいけないことだなって感じました。

「東っ子まつり」をして、お客さんに対する接客方法がよくわかりました。「東っ子まつり」をする前は、接客は簡単だと思っていたけれど、やってみたら意外と難しく、店員の人はいつもしていて、すごいと思いました。だけど、やっているうちにどんどん慣れたので、接客がじょうずになったと思います。

作業を進めていく中で「時間が少ない・足りない」と感じていました。しかし、終わってふりかえてみると、もっと最初から休み時間なども使って進めていけば、間に合ったんじゃないかという疑問がうまれました。なので、私は限られた時間の中でもこういうとき先を見て考えたり、間に合うように工夫したりできる能力があるとよいなと考えました。そして、この能力は、将来社会で働くときも、とても役に立つと思います。見たり、聞いたりするのと、経験・体験するのでは、得られるものや得られるもの大きさや多さが全然違うと思います。なので、「東っ子まつり」に向けたすべての取組が将来に生かせる、つながると思います。

ぼくが「東っ子まつり」で学んだことは、チームのみんなで力を合わせれば不可能はないということです。仲間たちと笑い合い、時にはけんかをしたり…。団結して物を作り、分担して作業を進めることができたのは、先生たち、他の会社の人みんな、地域の人みなさんのおかげです。成長できたことは、他の人の気持ちをよく考え、言葉、行動、態度に気をつけられるようになったことです。今まで、思ったことをすぐ言うくせ（くせなのかわからないけど）をなくすことができ、自分でもすごいうれしい気持ちでいっぱいです。

こんなにもたくさんのお客さんが来て、びっくりしたし、なんのハプニングもなく終わったのは、6年全体と先生方の協力、そして、プレオープンがあったからこそだと思います。なので、仲間と協力することを忘れずに協力プレイで、これからもがんばっていきたいです。

Amieで働いている方の「チラシを見て一番行きたかった」という声や地域の人に「レミカすごく人気だったね」などのうれしい言葉をもらえた。とてもうれしかった。お店を出すまでは、苦難や苦労がたくさんあったけど、喜んでもらえてうれしかった。また、やりたいと思った。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

昨年12月に、今年度の亀山東小学校の教育活動に関するアンケートを実施しました。それぞれの項目に対して、「Aそう思う」「Bおおむねそう思う」「Cあまりそう思わない」「D思わない」の4つから選択するアンケートでした。児童、保護者のアンケート集約結果と分析を裏面に掲載いたしました。ご覧ください。

学校では、結果分析等を全教職員で共有し、今後の教育活動の改善につなげてまいります。

保護者、地域の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

